



# 子どもの森づくり通信

(発行:NPO法人子どもの森づくり推進ネットワーク)

「子どもの森づくり運動」  
フラグシップ園会報  
(2014年8月号)

〒144-0054 東京都大田区新蒲田1-10-4 tel:03-5711-0362 fax:03-5711-2264  
<http://www.kodomono-mori.net> mailto:info@kodomono-mori.net

「子どもの森づくり運動」とご縁をもたせていただいた方々に、活動情報を  
お送りさせていただいております。ご意見など賜れば幸いです。



広島の大規模土砂災害をはじめ、今夏の自然災害に会われた方々に  
心よりお見舞いとお悔やみを申し上げます。  
温暖(高温)化の事情でしょうか、今年の夏も異常な天候が続きました。  
そんな気候の中でも、また、どんぐりが実る秋がやってきました。  
(写真:岩手県山田町のどんぐり)

## (目次)

1. JP子どもの森づくり運動「地域での活動」レポート
  2. JP子どもの森づくり運動「東北復興グリーンウェイブ」活動レポート
  3. 事務局からのお知らせ
- どんぐり博士の育苗講座 2014～基本編最終回～

### ■「子どもの森づくり運動」とは

今子どもたちは、高度な情報化社会の中でバーチャルな環境に取り囲まれ、本物の自然体験活動から遠ざけられています。しかし、子どもたち(特に幼少期の)は、変化に富んだ自然体験活動の中でこそ、五感を通じて豊かな感性や健全な環境意識、そして子ども本来の生きる力を育みます。「子どもの森づくり運動」は、全国の保育園・幼稚園を拠点に一貫した森づくり活動を通じて、幼児期の子どもたちに「生きる力」と「健全な環境意識」を育むための自然体験活動と環境学習の場を提供しようという全国運動です。

### ■「JP子どもの森づくり運動」とは

特別ご協賛企業「日本郵政グループ」様との協働で、運動を全国に普及促進するフラグシップ活動を「JP子どもの森づくり運動」、フラグシップ活動実施園を「JP園」として活動を展開、2010年7月、フラグシップ園全国ネットワークが構築されました。

### ■「子どもの森づくり運動」運営体制

- ・運営:NPO法人子どもの森づくり推進ネットワーク(「子森ネット」)
- ・特別協賛:日本郵政グループ
- ・後援/協力:(社)全国私立保育園連盟 (社)大谷保育協会  
(順不同) (社)国土緑化推進機構 NPO法人C・C・C 富良野自然塾  
(社)日本森林インストラクター協会 NPO法人自然体験活動推進協議会  
NPO法人MORIMORI ネットワーク (社)日本オート・キャンプ協会  
(株)実業之日本社 月刊ガルヴィ編集部 保育環境研究所ギビングツリー



## 1. JP子どもの森づくり運動「地域での活動」レポート

■富山県「やまむろ保育園」地元の苗木を見守る活動 ・日時:2014年6月3日(火)

・場所:富山県呉羽青少年自然の家 駐車場脇(富山市住吉)

年長児さんが、伸びた草を一生懸命むしっててくれて、どんぐりの苗木の成長を祈りました。



## 2. JP子どもの森づくり運動「東北復興グリーンウェイブ」活動レポート

■千葉県「今井保育園」東北復興グリーンウェイブ苗木を見送る活動 ・日時:2014年5月13日 ・場所:園庭

日本郵政グループ参加者:千葉中央郵便局 小磯副局長 \*この様子は、千葉テレビと千葉日報で紹介されました。



■三重県「ほうりん保育園」東北復興グリーンウェイブ苗木を見送る活動

・日時:2014年5月13日(火) ・場所:園庭 ・日本郵政グループ参加者: 鈴鹿長太郵便局 渡邊局長

\*この様子は、ケーブルネット鈴鹿と伊勢新聞で紹介されました



■大阪府「木の実保育園」東北復興グリーンウェイブ苗木を見送る活動

・日時:2014年5月13日(火) ・場所:園庭 ・日本郵政グループ参加者: 布施郵便局 山本局長

\*この様子は、NHK大阪(関西ローカル)で紹介されました。



### 3. 事務局からのお知らせ

#### ●「どんぐりえがお」のDVDが間もなく完成します。

先日、都内公園において、東北復興グリーンウェイブのテーマソング「どんぐりえがお」のダンスDVDの撮影が実施されました。酷暑の中の撮影となりましたが、「どんぐりーず」のお二人は汗びっしょりになりながら、一生懸命頑張ってくれました。とても良い作品になりそうです。現在、9月中の完成を目指して編集中です。完成次第、皆さんにお届けできる予定ですのでお楽しみに。



どんぐりーず



撮影風景

#### ●どんぐり博士の育苗講座2014～基本編⑯最終回～

20回にわたり基本編として、どんぐりの植え付けから植樹をまでを、時節に合わせ順不同でお伝えしてきました。ほぼ基本事項は網羅できたと思いますので、今回を基本編の最終回とします。まとめとして目次を作成しました。振り返りと確認に活用して下さい。

なお、これまでの「子森通信」のアーカイブは、下記アドレスにてご覧になれます。

⇒<http://kodomono-mori.net/komoritsushin>

どんぐり博士:河内和男(森林インストラクター)



1. どんぐりの採取時期	準備編	2012年8月、9月合併号
2. どんぐりを植え付ける土について	基本編①、②	2013年1月号、2月号
3. 発芽時期の管理と注意点	基本編③	2013年3月号
4. 苗を育てるのに適した場所	基本編④	2013年4月号
5. プランターからポットへの移植	基本編⑤	2013年5月号
6. 梅雨から夏の苗管理について	基本編⑥	2013年6月号
7. 苗の生長観察	基本編⑦	2013年7月号
8. 盛夏の苗管理と土の量	基本編⑧	2013年8月号
9. どんぐりの植え付け作業	基本編⑨	2013年9月号
10. 植え付けまでのどんぐりの保管	基本編⑩	2013年10月号
11. 秋から冬にかけての苗管理	基本編⑪	2013年11月号
12. 植樹に適した時期	基本編⑫	2013年12月号
13. 植樹の作業手順	基本編⑬	2014年1月号
14. 植樹後の根付きを良くする工夫	基本編⑭	2014年2月号
15. 植樹時の苗の間隔について	基本編⑮～⑯	2014年3月～5月号
16. 復興グリーンウェイブで実施した植樹	基本編⑯	2014年6月号
17. 折々の天候に講座中で触れた理由	基本編⑯	2014年7月号